第六十五百三號　（日曜水）　いわき民報　夕刊　昭和二十二年七月二日　（第三種郵便物認可）

いわき民報

發行所　いわき民報社
平市田町四八番地　電話一七一番
編輯兼印刷人　千葉克己
發行人　但月曜日を除く日刊
定價　一ケ月十円　一部五十錢

乘車賃五日から値上げ

現行の實に二倍半という大幅さ

列車の運賃が五日から復又二倍半の大幅値上げと決定したが、こんどの改正で平—東京間は往復實になんと四十円から一躍百三十六円となった平驛を中心とした片道の新運賃は左のとおり、なおこれに依りチョッと買出しといっても容易でなく、從つて諸物價の騰もこれにより一層の拍車がかけられるものとみられている

【上り】

湯本	二、〇〇	仙台	五三、〇〇
泉	五、五〇	【磐越東線】	
植田	七、五〇	赤井	二、〇〇
勿來	九、五〇	小川郷	四、〇〇
關本	一一、〇〇	川前	九、五〇
磯原	一二、〇〇	夏井	一三、〇〇
南中郷	一五、〇〇	小野新町	一四、〇〇
高萩	一六、〇〇	神俣	一六、〇〇
川尻	一九、〇〇	大越	一九、〇〇
小木津	二〇、〇〇	船引	二一、〇〇
日立	二二、〇〇	三春	二六、〇〇
多賀	二四、〇〇	舞木	二八、〇〇
大みか	二五、〇〇	郡山	三〇、〇〇
石神	二八、〇〇	福島	四六、〇〇
佐和	三〇、〇〇	盛岡	九九、〇〇
勝田	三一、〇〇	青森	一五〇、〇〇
水戸	三三、〇〇	會津若松	一五三、〇〇
友部	三九、〇〇	磐城常葉	二一、〇〇
石岡	四六、〇〇	船引	二一、〇〇
土浦	五一、〇〇	三春	二六、〇〇
佐貫	五六、〇〇	舞木	二八、〇〇
取手	五八、〇〇	郡山	三〇、〇〇
我孫子	六〇、〇〇	福島	四六、〇〇
松戸	六四、〇〇	盛岡	九九、〇〇
東京	六八、〇〇	青森	一五〇、〇〇
		會津若松	一五三、〇〇

【下り】

草野	二、〇〇
四倉	三、五〇
久の濱	五、五〇
末續	六、五〇
廣野	八、〇〇
木戸	一〇、〇〇
龍田	一一、〇〇
富岡	一四、〇〇
夜の森	一五、〇〇
大野	一七、〇〇
長塚	一九、〇〇
浪江	二一、〇〇
小高	二四、〇〇
磐城太田	二六、〇〇
原の町	二七、〇〇
中村	三四、〇〇
岩沼	四七、〇〇

定期券は二本建に

普通、通學、工員が通學通勤へ

新運賃實施をまへに平驛および交通公社平出張所では去月二十八日から四日まで三ヶ月と六ヶ月の定期券發賣を停止している、ただし三日以前までの定期券をもっているものは通用期間滿了の翌日から使用するものに限り證券引換へに發賣しているが、運賃引上のうわさを聞きつけて交通公社の窓口を叩いた人は百人以上にものぼっている、なおこんどの改訂を機に定期券は從來の普通、學生、工員の三本建が通勤通學の二本建となる

小包郵便 特別扱品 便利な

平局では一般の利便をはかるためにこん一日から小包郵便物の特別取扱を開始した、取扱地區は平、綴、湯本、小名濱、江名、豐間の各局區內相互間のみで、局の自動車で集配した上各配達局に留置いて受取人の出局をまって渡すもの、重量は最高二十キロ（約五貫匁）までで內容品の制限は一般小包と同樣、料金は二キロまで五円、四キロまで八円、四キロまで十円、四キロまで十三円で四キロを超いる分は一キロ毎に三円增となる、なおこの小包集荷自動車平局の發着時刻は左の通り

七月は粉とジャガイモ

お米は僅か十日分以內だけ 食營平出張所での配給計畫

食糧營團平出張所ではこのほど七月の主食配給計畫を樹立したが、これによるお米は十日分以內、放出食糧の小麥粉とトウモロコシ粉で五日パン食一日、殘る十五日はジャガイモに依存することになっている、なお麥のお目見得は八月初旬ころの豫定である

食營の話

麥のお目見得が八月なのでこん月はお米は十日以內であとはじゃがいもに依存にたよるほかない、七月はじゃがいもで過配をなくすつもりだ

民生委員定例會を

市民生委員會は十日午後一時から市役所

◇南廻り一號便六時發、八時半驛局
◇北廻り便十四時發、十七時半驛局
◇同二號便十一時發、十三時驛局

米消費者價格引上げ

新麥やジャガイモと均衡保ち

政府はさきに廿二年度産の新麥、新ジャガ芋買入價格の大幅引上げを實施したが、その結果現行米價との均衡を失することになったので兩者の價格調整措置として米の消費者價格を大幅に引上げこの引上げ分だけを新麥、新ジャガ芋の價格とプールすることに方針を決定近く實施することになった

現行價格の 一二、七倍か

原案からみると近く大幅引上げを豫想されるお米と麥、ジャガイモ等消費者價格は略內定している模樣であるが、米と麥は現行價格の二、七倍くらいとみ、馬鈴

精米一俵六十㎏	五九円二〇錢	三等	二五円一〇錢
押麥一俵五十㎏	四九円五〇錢	一七九円二五錢	
丸麥一俵五〇㎏	四八円五〇錢	一七九円二五錢	
粉類一袋二㎏	一二円八〇錢	四五円九〇錢	
うどん一把百匁	五円四〇錢	一円九二錢	九四錢
食パン四十五匁	一円九二錢	八四錢	
馬鈴薯一貫匁	四円八〇錢	四円八〇錢	
合格外	八円五〇錢	四円四〇錢	
	七円八〇錢		

申告もれは 至急にせよ

所得稅の申告は三十日までだったが、申告洩れの方は二兩日中平稅務署に必らず屆けてください

殊勳に輝く 三瓶孃

八十噸害に優勝

埼玉大宮競技場で二十九日開催された第一回東日本女子中等學校陸上競技選手權大會に出場した磐女の三瓶陽子孃は八十米障害に十三秒七の好記錄で見事優勝榮冠を獲得した

いわき寸言

◆平驛頭での水谷商相あいさつ、商相水谷でなくて社會黨の水谷
◆きょうから交通訓練開始、ヨイコも參加、だがかけ聲に終るな
◆主食の消費者價格も近く値上げ、値上げ値上げで大衆の生活は目を白、黑
◆料飲店の休業五日からという この五日間のところまたのめるか
◆食べる生活を與へよ、それだけのことよく御留意を

長男故陸軍曹長神長倉清儀

去る昭和二十年四月十八日比島に於て戰死の處七月三日遺骨が歸りますに付ては生前の御交誼を拜謝し併せて紙上を以て御通知に代へます

追て葬儀は七月五日午後一時より平市六間門の自宅に於て告別式を行ひます

昭和二十二年七月一日

平市六間門五

父　神長倉春造

會議室に招集、生活保護決定生活保護ほう施行令第六條の

規定による醫療扶助、の追加指定、青少年補導會の設置に關し協議する

炭鑛の整備運動展開

東部石炭鑛業會が中核体となつて

かけ呼びに國全

終戰以來著しい出炭成績に九州、北海道を凡目に朗かな飢餓を養していた常磐炭鑛も四月來赤字つゞきの不成績を示しているが、この原因は種々あるが、要は資金面の窮屈さと資材難から坑内の整備が出來ず、荒廃を來していて、これが操業能率を低下させているとともにヤマの戰士達の採炭意欲をいちじるしく低下させていることに最大原因を起している、從つて如何に拍車をかけても空念佛に等しく、その効は認められないとあつて東部石炭鑛業會では各炭鑛及び現場その他關係方面一帶となつて全國炭鑛運搬設備整備運動を強力に展開、資金、資材面の割當確保、現物確保に向い全國に呼びかけてヤマの復興に當ることに決したが、この運動は非常に期待されている

醸造用石炭認可さる

公休返上でヤマの戰士達が採炭

ヤマの戰士に最も要望されている味噌や醬油が醸造用の石炭不足のため原料はあるが出來ない實情にあるのに鑑み、東部石炭鑛業會では關炭協等と協力、農林省並に石炭廳に向け公休返上で採炭した際はこれを醸造用に振り向ける、一認可方を申請中こん度公休返上、目標四千トン採炭するときはその中千九百トンを醸造用に配炭を認める旨通達に接した、依つて關炭協では即時公休返上採炭の具體案を樹立實行に移すことになつた、なおこれに依り造られる味噌、醬油はヤマの戰士のみでなく一般にも配給されるので、一般もヤマの戰士のこの勞に感謝を捧げるべきであらう

浮び出る

酒の行方

また方針未決定

料飲店の自粛休業によりいまゝで料飲店に配給されていた業務用酒の行方は特に各方面注目の的となつているが平稅務署では當局の指示を待ちわび平驛ではこん一日から二か月間明るい鐵道へ再建の運動を展開するい荷物事故の絶滅をはじめ運轉事故の防止から職員の言葉づかいや服裝をとゝのへサービス向上をはからうと云うものでこの運動を機會に遠距離乘車券の發賣をすこし緩和するなお平驛關係の最近の荷物事故は警備班と驛員の努力により一件も發生していない

明るい鐵道

再建へ

平驛がきようから二ケ月間

一、登錄店舗、市農業會、各指定希望業者

二、登錄ほう記載申込方法

（A）一經營農家一個所以外に登錄は無（B）指定希望者に於ては任意選擇記名捺印する

（C）各季節別とか田畑別とか肥料の種類別とかに別々の店舗に分けては登錄無

三、登錄申込期間は七月一日から七日まで

資材と設備に惱む

郡下の新制中學校の現況

新學制實施上の最大の惱みである資材設備の不足は深刻だが、このほど地方事務所で調査したところによると郡内の新制中學校設置學校數は公私立合せて三十九校、一百六十九學級でいづれも校舎の狹隘に悲鳴をあげているいまのところ二部制を實施しているのは內郷第一、二兩校のみだが、机、椅子の不足はおびたゞしく机五千九百個、椅子六千百六十八個があれば二萬六千百九十四人の生徒に充分出來るわけだがこのほかに千三百個宛の椅子と机が必要なわけとなつている

田植酒配給

一戸八合ずつ

市の增産田植酒は各部落に割當てたもの、現品が屆かぬため配給出來ずにいたがこの程漸く屆いたので一戸八合の割で二日に配給する

電動機類修理講習

農業會石城支部では農村電化に拍車をかけるため七日午前九時から夏井村農業會に農機具並に電動機の修理ほうにつき講習會を開く

ヨイコも參加

交通訓練

交通道德の昂揚と事故防止を期して平驛ではきようから一週間を交通訓練週間として通行人に呼びかけているが、平第三小學校六年生六十名も交通の整理は先づ僕達の手でと市内の要所要所に立つて左側通行を可愛い聲で人民に呼びかけ非常に效果をあげた

新肥料配給制

もれなく登錄を

市勸業課ではこん般肥料配給登錄公團設立に伴い肥料配給登錄制が採られるので各農業總營業會に農機具並に電動機の修理ほうにつき講習會を開く者は左記により洩れなく登錄事故のないよう

紅陽會でも

態度未定

四日再び緊急總會

田町のねいさん連五十余名で組織する紅陽會ではこんどの日臨時總會を招集、種々協議かしたが當局の指示を俟つて四日再度の緊急會議を開き、こ

青年團歌月末發表

郡連青今後の事業決定さる

活潑な活動を開始した郡連合青年團ではこん後の事業をつぎの如く決定、とりあへずこん月下旬郡青年團歌の發表會を催すことになつた

◎七月保健衛生講習會（家政部）雄べん大會（文化部）

◎八月生活結婚改善講習會（文化部）稻分肥料講習會、および懇談會（文化部）◎九月結婚懇談會、文化、產業、家政、總務部、講習會、體育大會

十日頃に審査會を

姿を消した驛のヤミ屋

湯本驛のヤミ切符防止は驛當局と防犯係內田野治、吉田留五郎兩氏の强力で昨こんヤミ屋も姿を大部消しては來たが未だ二三名は必ずいる、然し當日申告してもその日に買へるからヤミ屋から買はずともすむ、たゞ下りは枚數が少いので朝早目に來てもらいたいと驛ではいつている

馬の種付

全く終る

石城地方事務所では四月からいつせいに馬の種付を行つていたが、このほど完了した、昨年にくらべ二三割の增

宅地・家賣買斡旋

龜田屋商會

平市三丁目

一判評

ならずとのこと

キクの藥

藥局

ダルマ藥局

小名濱町

電2　22番